

2024年11月21日、久留米市の久留米大学御井学舎つながるプレイスで、福岡県SDGs推進セミナー&交流会を開催しました。

「SDGsで起すイノベーション！」組織内へのSDGs浸透戦略と効果的な情報発信」をテーマに、一般社団法人SDGs未来ラボ代表理事の阿部昭彦さまにワークショップと講義を行っていただきました。



●ファシリテーター 阿部 昭彦様とセミナーの様子

●ワークショップ SDGsカードゲーム体験

前半は、ワークショップ形式で、参加者全員が地元の大学生を含む3名のグループに分かれてSDGsカードゲームの体験を行いました。

ゲームはグループごとに異なる目標や価値観を持った設定でスタート。前半は各グループの、後半は全グループ共通の目標を達成しながらどのように持続可能な世界を実現していけばいいのかを体験しました。



●SDGsカードゲーム体験風景

ゲームが持つ面白さを通じて、「なぜSDGsが必要なのか」「SDGsがどんな変化や可能性を生み出すのか」というSDGsの本質の理解を深めることができました。

●中小企業が取り組む SDGs経営のポイント

「中小企業が取り組むSDGs経営のポイントと意義」

今回の講座では、中小企業がどのようにSDGsを経営に取り込むか、その具体的な方法とメリットについて解説されました。特に、内向きのアプローチと外向きのアプローチを通じて、SDGs経営を成功に導く事例が紹介されました。

まず、具体的方法として「経営理念」をSDGsの文脈で翻訳し直し、社員に浸透させる重要性を強調しました。この効果は、社員一人ひとりが企業の活動を具体的にイメージでき、自信を持って仕事に取り組める環境を構築出来るようになることです。そして、このアプローチがもたらすメリットとして次の3点を挙げました。

- ① 社員のエンゲージメント（関係性）向上
企業への愛着が深まり、中途退職率が減少。
- ② 生産性向上
社員が気持ちよく働ける環境が生まれ、業績や顧客からの評判が向上。
- ③ 経営理念の一本化
新卒社員から社長までが同じ理念を共有し、会社全体の一体感が高まる。

これらを実現するためには、「持続可能性」「社会貢献」「企業価値向上」といったキーワードが重要になると強調されました。

＜CSR（※）とSDGsの違い＞

今回の「CSR」と「SDGs経営」の違いについても説明がありました。CSRは「業務時間外の社会貢献」が主流であるのに対し、SDGs経営は「業務時間内での社会課題解決」に焦点を当てており、社員全員が取り組む活動となる点が大きな特徴です。

※：CSR (Corporate Social Responsibility)
企業が社会的存在として果たすべき責任のこと。
企業の社会的責任。

「外向きのアプローチと内向きのアプローチ」

＜外向きのアプローチ＞

外向きのアプローチは、企業価値を高めたり、顧客満足度(CS)を向上させることを目指します。次の事例が紹介されました。

① アオイネオンの事例…地域社会への貢献が評価され、ミュージックビデオで同社の製品が採用されるなど、企業イメージ向上につながりました。また、地域課題を共有する他企業とのコラボレーションが実現しました。

② サインポストの事例…人出不足の解消という課題に取り組む過程で、企業規模の異なる他社とつながり、新たなビジネス展開につながりました。

＜内向きのアプローチ＞

内向きのアプローチは、組織内の課題を解決し、

従業員満足度(ES)を向上させることを目指します。

次の事例が取り上げられました。

- ① 浜松倉庫の例…女性社員の登用に注力し、職場環境を改善。結果として、女性が働きやすい職場となり、人材確保や離職率低下につながりました。
- ② 宮田運輸の例…社員の子どもが描いた絵をトラックにラッピングし、交通事故を減少させる取り組みを実施。事故率が4割減少する成果を上げました。

阿部様は、中小企業におけるSDGs経営の初めの一步として「内向きのアプローチ」を推奨しました。特に大切なのは、職場内で「誰一人取り残さない」環境を整えることで、これにより従業員満足度(ES)が高まり、会社全体の活性化が進むと述べています。

この取り組みは、地域社会や顧客への貢献にもつながり、最終的には社会全体への良い影響をもたらすと説明されました。

【まとめ】

講義の締めくくりでは、「チャンパンタワーの法則」が紹介されました。

まず個々の社員が満たされること。ここが基礎になり、次に顧客や地域社会へと好影響が広がるという考え方です。この良い循環を生むためにも、SDGs経営を取り入れることが中小企業にとって重要であると強調しました。



令和7年1月6日から第10期の申請開始!

＜福岡県SDGs登録制度に登録してみませんか?＞

「福岡県SDGs登録制度」は、SDGsに積極的に取り組む企業や団体を県が広く公表し、SDGsへの貢献を「見える化」することで、登録事業者の取り組みを支援する制度です(2024年10月末時点の登録数 1220業者)。登録すると、県ホームページでのSDGs達成に向けた取組の紹介、県のオリジナルロゴマークの使用、競争入札参加資格審査における加点、「ふくおか県政推進サポート資金」の活用、商工団体や金融機関による伴走支援などを受けることができます。



＜セミナー概要＞

日時 2024年11月21日 14:00～17:00
会場 久留米大学御井学舎 900号館「つながる」1F つながるプレイス
テーマ SDGs経営で起すイノベーション!
～組織内へのSDGs浸透戦略と効果的な情報発信～
ファシリテーター 一般社団法人SDGs未来ラボ代表理事 阿部 昭彦